

「今日から始める GX 推進セミナー」 第1回 を実施しました！

- 1.日時 令和6年7月30日(火) 13:30~16:00
- 2.場所 富山県民会館 302号室(富山市新総曲輪4番18号)
- 3.内容

- (1) 基調講演(60分)

「企業におけるGXの必要性」

講師：(株)野村総合研究所 サステナビリティ事業コンサルティング部 チーフコンサルタント 中島 芳徳 氏

- (2) 成果報告(20分)

令和5年度とやま脱炭素経営検討会について

講師：アークエルテクノロジーズ(株) 代表取締役 宮脇 良二 氏

- (3) グループワーク(55分)

- (4) 第2回セミナーに向けて(5分)



県内企業の実務担当者、省エネコンサルタント、関係団体や自治体の脱炭素担当者など、35名の皆様にご参加いただきました。

<基調講演>

国内外のサステナビリティ開示の動向やサプライチェーン×Scope3対応、排出量取引とカーボンクレジットの動向、これから企業に求められる対応など、様々な切り口でGXの必要性について学びました。



<パネル展示>

県が令和5年度に実施した「とやま脱炭素経営検討会」(脱炭素化モデル中小企業育成事業)について、成果報告の説明と併せて、モデル企業の取組事例がパネル紹介されました。

<グループワーク>

各グループが『とある富山の企業』の『サステナビリティ推進担当チーム』であると仮定し、
・脱炭素化を進める上で何をすべきか、
・何が必要か、
・課題は何か、
などについてディスカッションを行い、代表者からご発表頂きました。
グループワークでは、各テーブルに配置されたアドバイザーのもと、参加者同士で活発な議論がなされました。



～セミナー(第2回)のご案内～

当セミナーは全2回を予定しております。第1回の参加者からは、「他社の方とも話ができ、非常に有意義な時間になった」とのコメントを頂きました。

第2回のみのご参加も可能です。参加を希望される方には、第1回の資料提供と第2回のご案内をお送りいたしますので、県カーボンニュートラル推進課(076-444-9676 担当:飯野)までお問合せください。

今日から始めるGX推進セミナー(第2回)

(1)日時 令和6年10月24日(木) 13:30～15:30

(2)場所 富山県民会館 302号室

(3)内容(予定)

グループディスカッション

- ・『GX取組み手引書※』(仮称。第1回で「第1案」として配布)についてのご意見
(改善点や、必要な情報の追加等)
- ・自社におけるGXの取組状況や課題、今後の取組み

※ 「GX取組み手引書」(仮称)の作成について

世界的にカーボンニュートラルの実現に向けた動きが活発化するなか、大企業だけではなく中小企業においても「脱炭素」への要請・期待が高まっています。一方、県内の多くの企業が、対応の必要性を認識しつつも、「何から始めたらよいかわからない」等の理由から排出量の把握や削減の取組の実践に至っておらず、対応の遅れに伴う競争力の低下、経営への影響などのリスクが懸念されています。

そこで、県では、企業がGX対応に踏み出す後押しとして「GX取組み手引書(仮称)」を作成したいと考えております。簡易的な排出量の算出方法や、削減に向けた様々な取組事例の紹介などを盛り込み、幅広い業種の方に本手引書をご活用いただき、各企業の取組みの実践、脱炭素経営への移行を促し、取引先事業者や消費者から選ばれる存在として、持続的な成長を実現することを目指します。